

## レッスン前に読むPDF

「呪い」というものは特別なもので、普通の生活をしていたら縁がないものっていうのが世間の常識っすけど、それは大きな間違い。

実際には、呪いは日常生活のどこにでもあるものっすよ。

そうっすねえ…

例えば職場や学校で嫌な上司や教師を怒らせたら、そうした人たちから憎しみや敵意の念を向けられるかもしれないっすね。

じゃあ、そうした人たちに気に入られようと媚を売ったり、良い成績を上げて褒めてもらおうと、今度は出来ない人たちから嫉妬や妬みの念を受けるっす。

じゃあ…どの勢力にも属さず一匹狼を貫いたら？

今度は変わり者のレッテルを貼られたり協調性ゼロの刻印を押されたりすることもあるっすね。

能力に秀でていれば嫉妬されて足を引っ張られ。

能力に劣っていれば馬鹿にされて蔑まれる。

孤高を貫けばコミュニティからはじき出される。

ほんと人間って面倒くさいっすよね！！

ちょっとしたやり取りや出来事の中にも人間の念は働いていて、それが少しずつ強まり一定の方向性を持てば、それは一種の呪いそのものっす。

主婦の井戸端会議なんかも見てると面白っすよ。

夫の収入から子供の成績。

通っている会社や学校や塾のグレード。

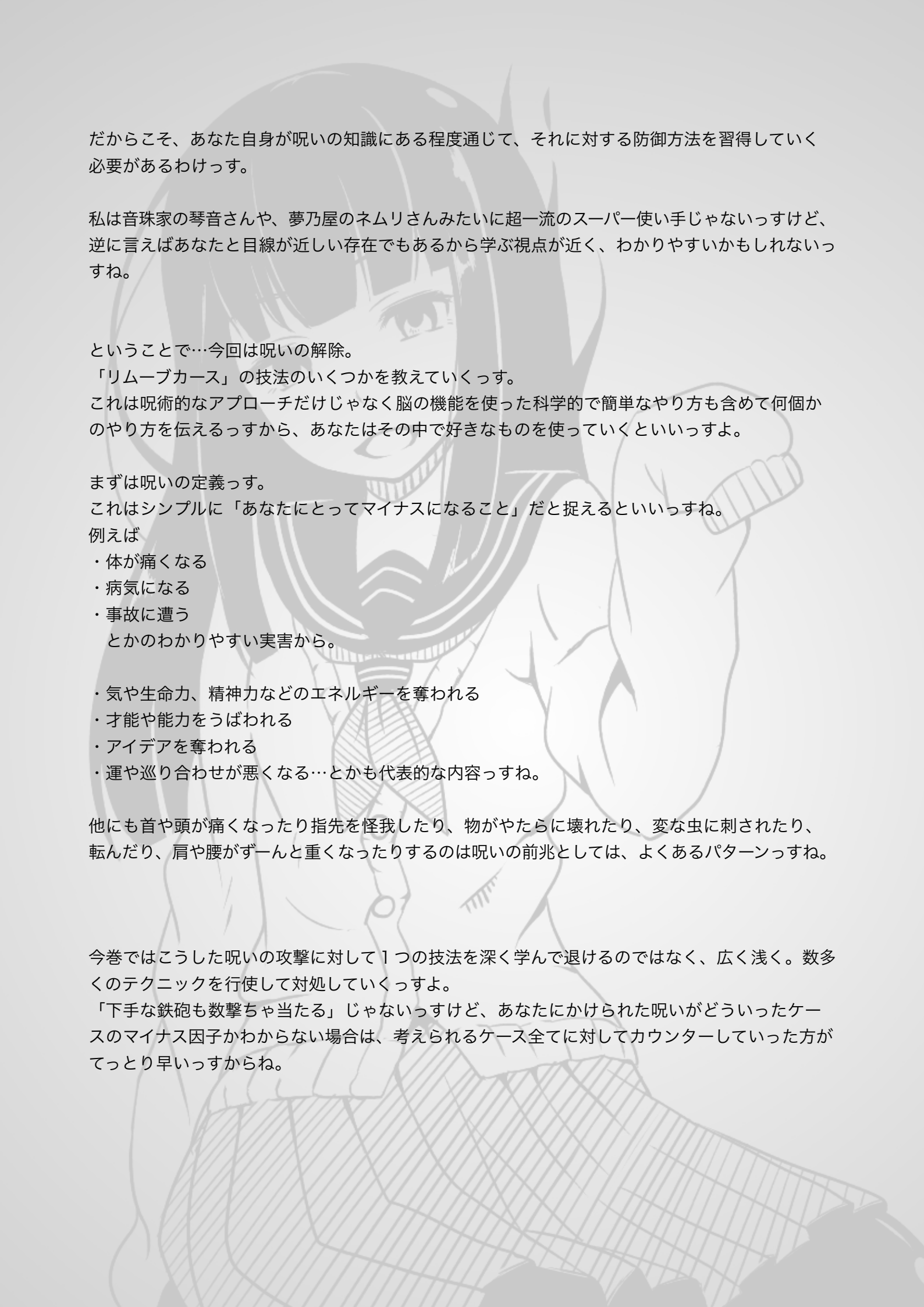
誰が家を買っただとか車を買っただとか。

「あらあらそれは凄いですわね、実は我が家も…」と張り付いた笑顔の奥にあるものは、お互いを牽制するためのマウンティングと勝ち負けの思考、そして嫉妬や羨望の嵐。

あんなの、やってることは呪いの念のぶつけ合い同然っすよ。

業が深すぎるっすね。

とまあ今の例でもわかるとおり、人間というものは社会生活を営む上で「その人個人の性格や性根の良さや行動」に関係なく、周囲から勝手に憎まれたり蔑まれたりテキトーなこと言われたりと、言われもない言葉や感情、念の力をぶつけられるケースがいくらでもあるわけっす。



だからこそ、あなた自身が呪いの知識にある程度通じて、それに対する防御方法を習得していく必要があるわけっす。

私は音珠家の琴音さんや、夢乃屋のネムリさんみたいに超一流のスーパー使い手じゃないっすけど、逆に言えばあなたと目線が近い存在でもあるから学ぶ視点が近く、わかりやすいかもしれないっすね。

ということで…今回は呪いの解除。

「リムーブカース」の技法のいくつかを教えていくっす。

これは呪術的なアプローチだけでなく脳の機能を使った科学的で簡単なやり方も含めて何個かのやり方を伝えるっすから、あなたは其中で好きなものを使っていくといいっすよ。

まずは呪いの定義っす。

これはシンプルに「あなたにとってマイナスになること」だと捉えるといいっすね。

例えば

- ・体が痛くなる
- ・病気になる
- ・事故に遭う

とかのわかりやすい実害から。

- ・気や生命力、精神力などのエネルギーを奪われる
- ・才能や能力をうばわれる
- ・アイデアを奪われる
- ・運や巡り合わせが悪くなる…とかも代表的な内容っすね。

他にも首や頭が痛くなったり指先を怪我したり、物がやたらに壊れたり、変な虫に刺されたり、転んだり、肩や腰がずーんと重くなったりするのは呪いの前兆としては、よくあるパターンっすね。

今巻ではこうした呪いの攻撃に対して1つの技法を深く学んで退けるのではなく、広く浅く。数多くのテクニックを行使して対処していくっすよ。

「下手な鉄砲も数撃ちゃ当たる」じゃないっすけど、あなたにかけられた呪いがどういったケースのマイナス因子かわからない場合は、考えられるケース全てに対してカウンターしていった方がてっとり早いっすからね。